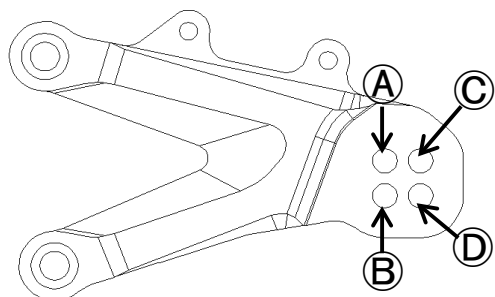


この度はアエラ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品の取り付けには、専門の知識・技術を持たれる方が作業に当たっていただく事をお勧め致します。取り付け作業の不備によるトラブル、破損、事故等に関しまして一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
万一お気づきの点がございましたら、お買い上げいただいた販売店にご相談下さい。

品番: AE-10105
参考作業時間: 45Min.



ステップベースの取り付け位置(純正比)

- ・ A: 10mm後ろ、20mm上 ・ C: 20mm後ろ、20mm上
- ・ B: 10mm後ろ、10mm上 ・ D: 20mm後ろ、10mm上

出荷時設定位置: D

※締め付けトルク: 18Nm

※ロックタイト243(中強度)相当推奨

※逆チェンジには、対応していません。



ペダル先位置変更

- ・図のボルトを緩める事で、ペダルとステップバーとの距離を調整する事が出来ます。調整後、規定トルクで締め付けてください。

※締め付けトルク: 10Nm

※ロックタイト243(中強度)相当推奨

⚠️ 取り付けにあたってのご注意

- ・走行直後は、各パーツが熱くなり火傷の危険性があります、必ず冷えている状態で作業を行って下さい。
- ・作業は必ず安全な場所で車体を安定させ、十分注意して作業を行って下さい。
- ・メンテナンス不良、取り付け作業上の不備、誤った使用での保証は致しません。
- ・本製品の取り付け後の返品はお受けできません。
- ・金属部品のエッジ、角などには注意して下さい。
- ・部品の曲がり、変形などが発生した場合は速やかに補修を行って下さい。
- ・組み付け作業を行う際はメーカー発行のサービスマニュアル(整備要領書)を熟読し各部の締め付けトルクを守って下さい。

※締め付け参考トルクはネジが緩まない事を保証するものではありません。

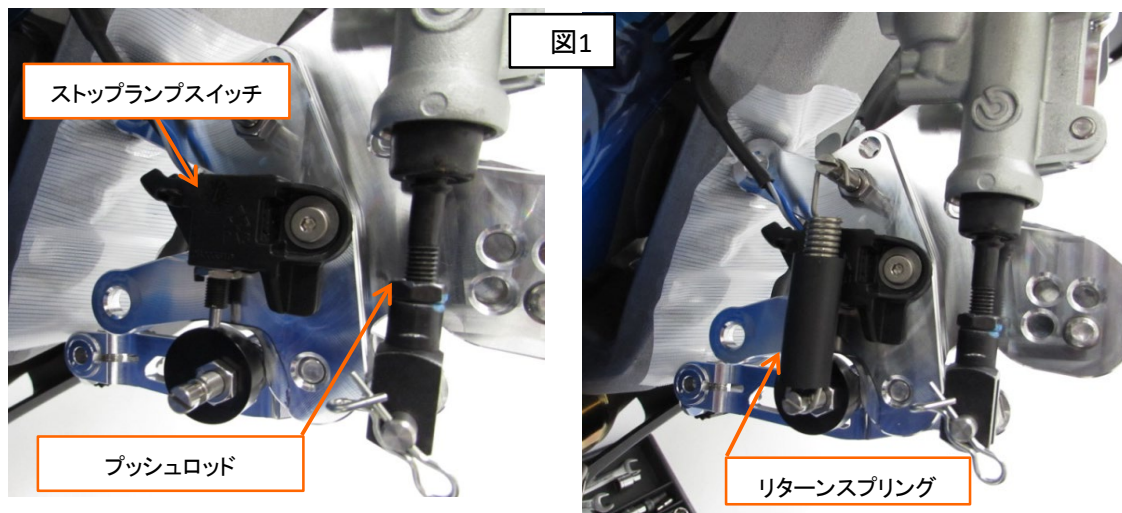
※取り付け後、走行中の振動によって必ずネジは緩みます定期的に点検、増し締めを行って下さい。

アルマイト製品について

- ・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
- ・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
- ・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
- ・アルマイト厚みは、0.005mm～0.02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や乗車時にブーツが擦れる箇所での摩擦で下地のアルミ表面が現れます。
- ・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分(接点)には色が付かない場合があります。

以上はアルマイト処理の性質で避けられない為、クレーム対象にはなりません。予めご了承下さい。

※作業時は平坦な場所でメンテナンススタンドを使用して下さい。
※スイングアームやフレームに傷がつかないよう養生してから作業して下さい。
【A】 右(ブレーキ)側



- 1) 純正のステップを取り外し、ストップランプスイッチ、リターンスプリング、プッシュロッド(ジョイント含む)を取り外して下さい。
- 2) 図1を参照しAELLAステップRhASSYにストップランプスイッチ、リターンスプリング、プッシュロッド(ジョイント含む)を取り付けて下さい。
- 3) 車体にAELLAステップRhASSYを仮固定にて取付、マスターシリンダーを取り付けてください。
- 4) ペダルの高さを調整して下さい。
 - ・ブレーキペダルストッパーを回転させペダルの高さを調節し、しっかりと固定して下さい。
 - それに合わせてプッシュロッドの長さを調整して下さい。
- 5) ストップランプが作動するか確認してください、問題なければヒールガードを取付してください。
- 6) ベースプレートR固定ボルトを規定トルクで締め付けます。

※ネジロック剤(高強度)、締め付けトルク: 18Nm

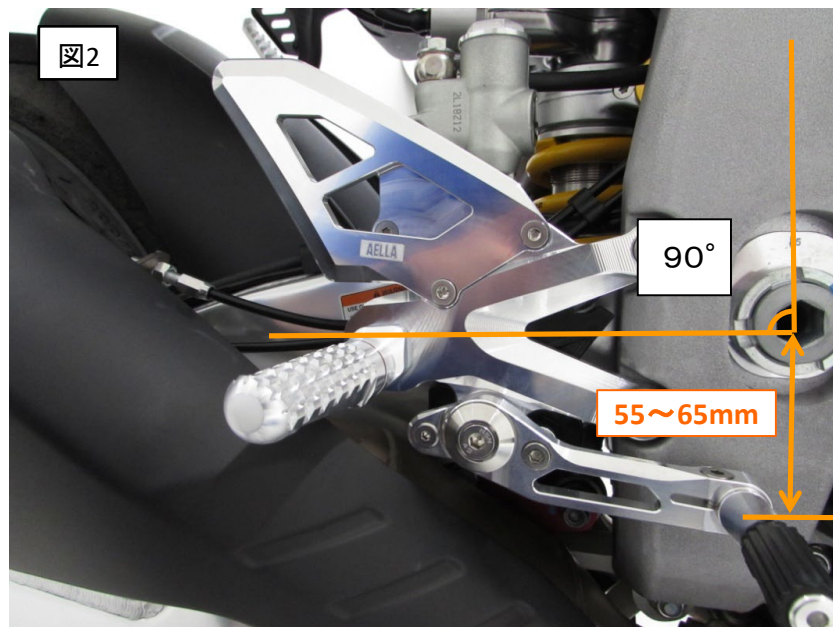
※遊びの量が適切でないと、ブレーキのロックやエアかみの原因となります。

※プッシュロッドとロッドエンドのネジ部の適合は10mm以上必要です。

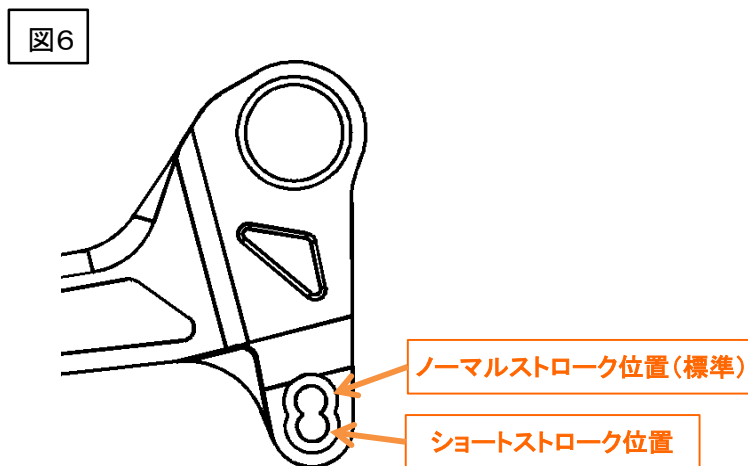
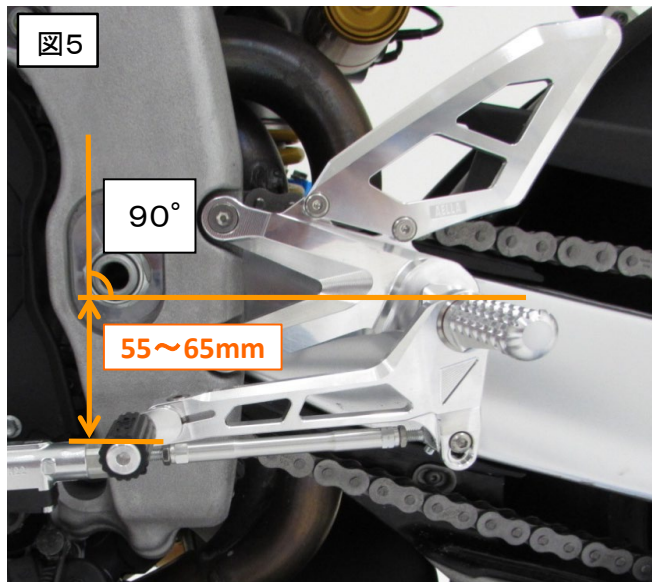
※最後に各部の干渉をチェックしてください。

※初回走行後を含め、定期的に動作やネジの緩みなどを点検し、必要に応じて増し締めや調整を行ってください。

※何か問題が発生した場合は、速やかに使用を中止し、販売店までご連絡下さい。



【B】 左(クラッチ)側



参考：ショートストロークにするとチェンジ操作が若干固くなります。

- 1) 純正チェンジペダルのボールジョイント部のクリップをずらして抜き取り、ジョイントを外して下さい。
- 2) 純正ステップLhASSYを取り外して下さい。

- 3) 分解図を参照し、オートシフター部品を組み替えて下さい。

③⑤シフトロッドL105へのネジのかかりは両側が均等になる様に取り付けて下さい。

⚠ 注意 各箇所のネジ掛かりが必ず最低8mm以上になる様にして下さい。

- 4) ステップベースLを取り付けて下さい。

※ネジロック剤(高強度)、締め付けトルク: 18Nm

- 5) ヒールガードLを取り付けて下さい。

※ネジロック剤(中強度)、締め付けトルク: 10Nm

- 6) ③⑤シフトロッドL105を回転させペダルの高さを調整し、両側のナットで固定して下さい。ネジかかりが8mm以上になる様に調整して下さい。

※図5: ペダルの調整幅はブレーキ側と同様、55~65mmの範囲で設定して下さい。

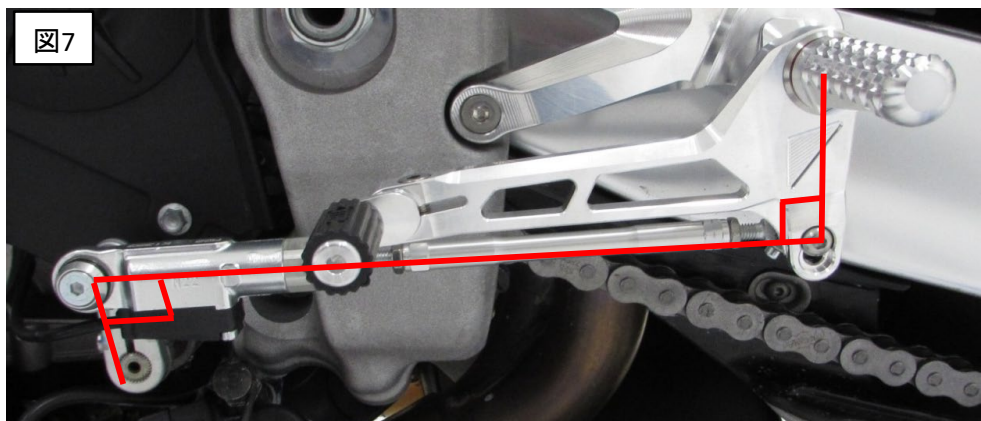
※ペダルを動かした際、スムーズに動くか、各部に干渉が無いか確認して下さい。

※図7を参照し各ロッド間の角度が出来るだけ90° になるように取り付けて下さい。

※安全な場所で試乗しオートシフターが正常に作動するか確認して下さい。



クリップ

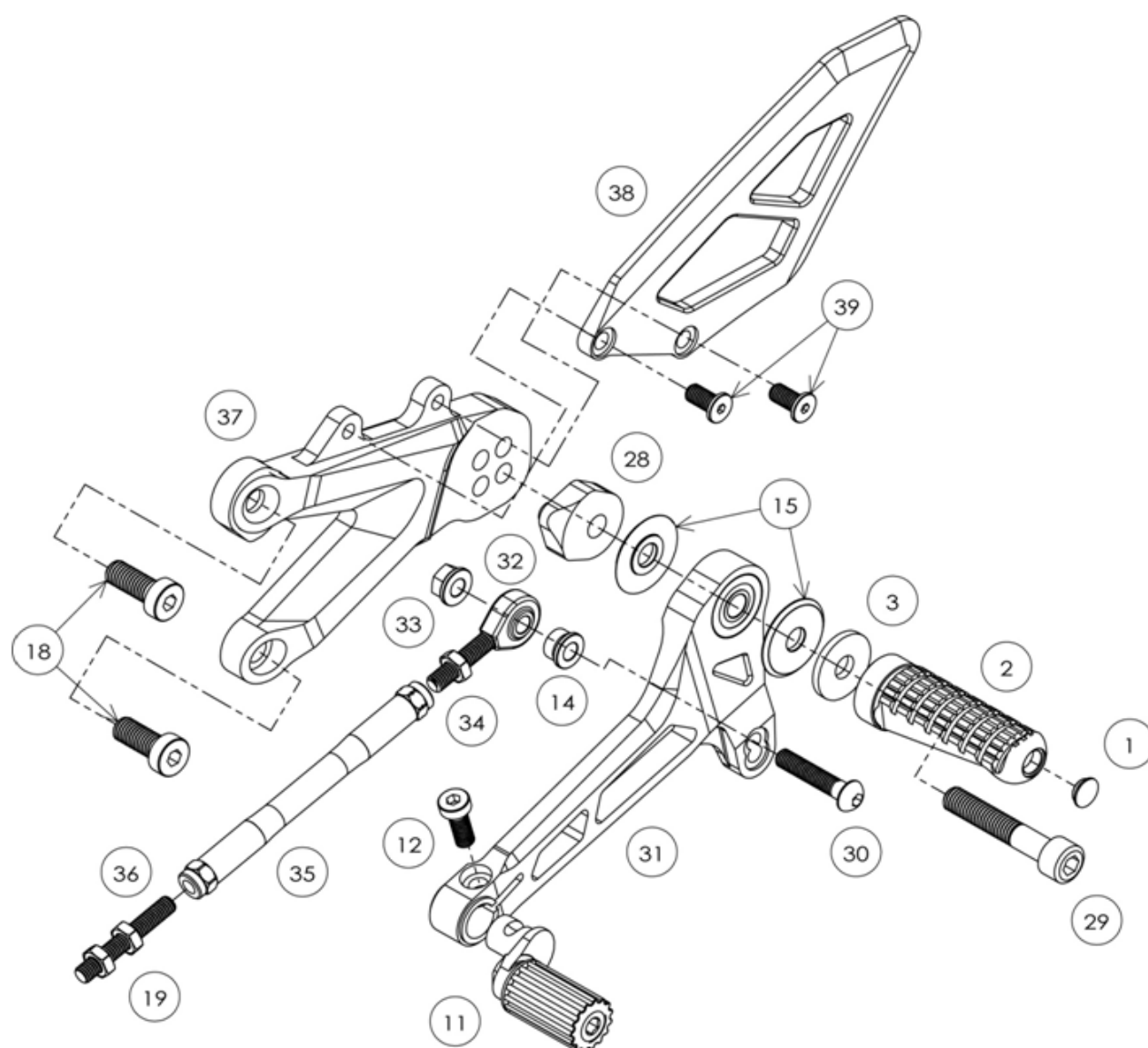


○取り付け後、ブレーキ及びストップランプの作動や各部の干渉、締め忘れが無いかなどの確認を行ってください。

※初回を含め、定期的に動作やネジの緩みなどを点検し、必要に応じて増し締めや調整を行ってください。

※何か問題が発生した場合は、速やかに使用を中止し販売店までご連絡下さい。

RSV4 FACTORY('22～) ライディングステップキット Lh(左側) AE-10105

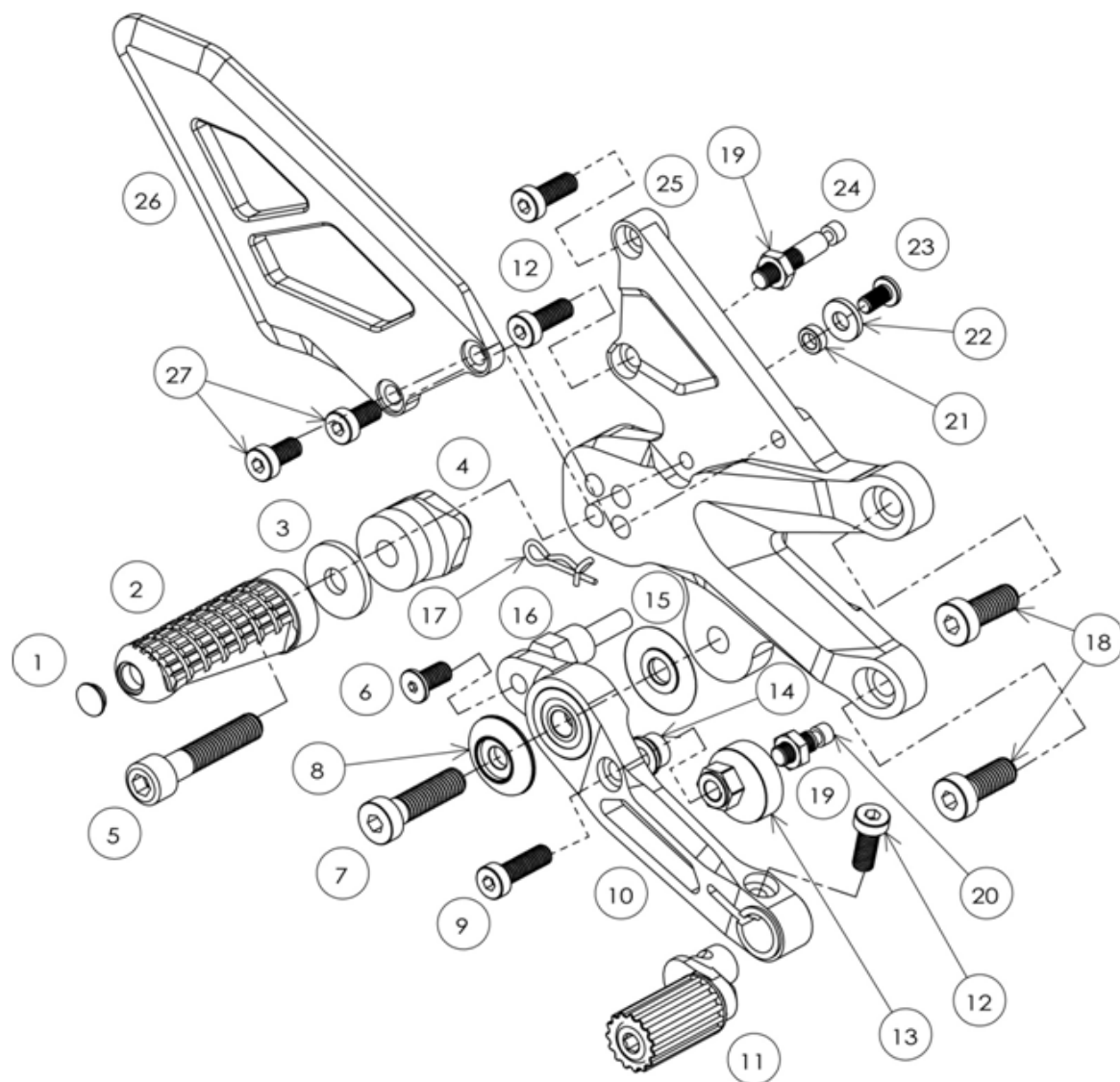


No.	パーツ名	数量	備考	No.	パーツ名	数量	備考
1	バーエンドキャップ	1		30	六角穴付きボタンボルト M6L30	1	
2	カットタイプ ステップバー 77mm	1		31	チェンジペダル	1	
3	ステップバーカラー	1		32	ロッドエンド M6 ϕ (逆ネジ)	1	
11	ペダル先L可変ゴム付(エキゼン)	1		33	フランジロックナット M6	1	
12	六角穴付き低頭ボルト M6L16	1		34	三種ナット M6(逆ネジ)	1	
14	ピロカラー 7mm	1		35	シフトロッド L105	1	
15	SUSペダルカラーC(2T)OUT	2		36	鉄 ホーローネジM6L50	1	
18	六角穴付き低頭ボルト M8L20	2	※2	37	ステップベースL	1	
19	三種ナット M6	2		38	ヒールガードL	1	
28	ステップバー 偏心カラー (L8.2)	1		39	六角穴付き極低頭ボルト M6L10	2	※1
29	キャップスクリュー M8L45	1	※1				

※1:ネジロック剤塗布(ロックタイト 243、ビブラタイト 121 中強度相当推奨)

※2:ネジロック剤塗布(ロックタイト 263、ビブラタイト 140 高強度相当推奨)

RSV4 FACTORY('22～) ライディングステップキット Rh(右側) AE-10105



No.	パーツ名	数量	備考	No.	パーツ名	数量	備考
1	バーエンドキャップ	1		15	SUSペダルカラー- ϕ (2T)OUT	1	
2	カットタイプ ステップバー 77mm	1		16	ブレーキペダル SPナット	1	
3	ステップバーカラー	1		17	掛け止めスナップピン	1	
4	ステップバー偏心カラー(L16)	1		18	六角穴付き低頭ボルト M8L20	2	※2
5	キャップスクリュー M8L35	1		19	三種ナット M6	2	
6	六角穴付き極低頭ボルト M6L12	1	※2	20	SUS ばねポスト L25	1	
7	六角穴付き低頭ボルト M8L25	1	※2	21	ステンレススペーサー	1	
8	SUSペダルカラー- ϕ (5.2T)OUT	1		22	SUSワッシャー M5x13x2.0	1	
9	六角穴付き低頭ボルト M6L20	1		23	六角穴付き極低頭ボルト M5L10	1	
10	ブレーキペダル	1		24	SUS ばねポスト L30	1	
11	ペダル先L可変ゴム付(エキセン)	1		25	ステップベースR	1	
12	六角穴付き低頭ボルト M6L16	3		26	ヒールガードR	1	
13	ブレーキペダルストッパー	1		27	六角穴付き低頭ボルト M6L10	2	※1
14	ピロカラー 7mm	1					

※1:ネジロック剤塗布(ロックタイト243、ビブラタイト121 中強度相当推奨)

※2:ネジロック剤塗布(ロックタイト263、ビブラタイト140 高強度相当推奨)